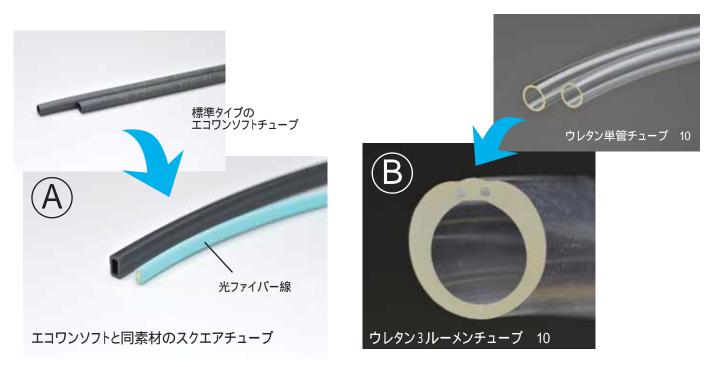
EURCH SHIP VOL. 12

今、異形がHOT!

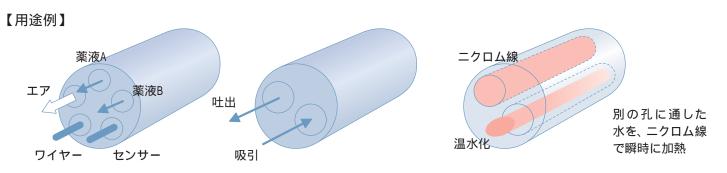
金型設計・製作と成形を全て一箇所で行うからこそできる 当社の異形押出製品の成形技術を紹介します。

環境にやさしいノンハロゲンチューブのエコワンソフト。直近ではLED照明用配線保護で白色が採用されるなど、他業種で使用されるようになりました。 又、写真 (A) のように、フラットな光ファイバー線の保護目的で、その形状に合わせた金型を設計・製作し、異形タイプのチューブへの展開も可能です。

工業用内視鏡のガイド用として開発を進めているウレタン樹脂を使用した3ルーメンチューブ。単管チューブでも成形的に難しいとされているウレタン樹脂で、写真 ® のような3ルーメンチューブの成形を実現。今後も制度の高い金型製作から、高度なマルチルーメンチューブの製作を手掛けていきます。



内視鏡用として開発された「マルチルーメンチューブ」。当社ではわずか 1.5mmで5つの孔までの微細加工技術を開発。また素材としてウレタン、ナイロンが主に使われます。医療だけでなく、幅広い分野での活用が期待できるチューブです。



献饌(けんせん)





献饌(けんせん)



祓行事



斎主玉串奉献·祭文奏上



斎主玉串奉献·祭文奏上

物故者慰霊祭

37期株主総会当日に執り行われ、当社の発展に多大 な貢献をされた10名の故人の方々を敬いご供養する行 事。創業40年にして初めての慰霊祭です。

草創期に身を粉にして働いてくれた社員さん 大きな開発をしてくれた方 大株主さん 子会社の社長さん 私が独立する際に面倒を見てくれた先輩 (会長ブログより抜粋)

今回の行事の斎員と伝具18名は全て現在当社で勤務し ている社員で、1ヶ月前から昼休み、勤務後に練習を して臨みました。会社に貢献した方々に対しての敬意 を身を持って表すことに意義があり、その趣旨を理解 し、自主的に練習を行うことによって皆の気持ちが1 つになり、次第に動作が揃うようになりました。当日 の緊張感はピークに達していましたが、無事終了し、 全ての社員が玉串奉献し、手厚い供養ができたと思い ます。練習は正直大変でしたが、新しいことを覚える 有意義な場を与えてくださった創業者の会長、専務、 それから祭儀式の指導をしていただいた先生に感謝し ています。



故 故 故 故 故 故 故 故 故

川水田太神川富山鳥坂村木中、保村田田居間 悟 六 紀郎 久雄





参列者玉串奉献

主な役割をされた方々の紹介



斎主: 岡村さん

式で最も重要な役割をさせて 頂きました。慣れない祭文に 苦労しましたが、主役であり先 輩でもある物故の方々へ、感 謝の気持ちを表すことができ ました。貴重な経験を頂いたこ とに感謝を申し上げます。



典礼:上田さん

儀式内での進行役である「典礼」を務め、また練習では流れや動きの指導などもさせて頂きました。皆で工夫して、努力して作り上げた祭儀式。仕事とは違った達成感で終わった時は感動しました。



献饌長:関田さん

役割は献饌(けんせん) 長を やらせて頂きました。以前献饌 は一度経験させて頂いたこと がありましたが、今回は責任 重大だったので、当日は若干 緊張しました。本番では練習 以上の成果で皆の気持ちを伝 えられました。



装束師:松島さん

新人がお役目をいただけて 恐縮です!と思いつつ。練習 から慰霊祭本番を通し、「沢山 の人に支えられて今のニッセ イエコがある」と実感できまし た。本番は終わっても、この気 持ちを忘れまいと思います。



役目を終えて、晴々と集合



練習は社長も社員も皆平等



本番前の打ち合わせ



式は粛々と進行します

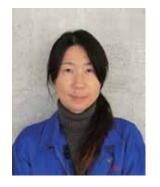


緊張のあまり震える手に渇を入れる

NEW STAFF

本社勤務 経理部 深澤さん

初めまして。本社経理部に7月からお世話になっております、深澤美恵子です。早〈も4ヶ月が経ち毎日楽し〈過ごさせて頂いております。覚えることが多〈て大変ですが、周りの方々に助けていただきながら頑張っています。宜し〈お願いいたします。



インドネシア研修生2名が 研修を終了し、帰国されま した。本国でのご活躍をお 祈り申し上げます。

射出成形:ソレーさん機械部:クレスナさん



レー クレスプ

ボランティア活動秋 (2011年9月23日~11月5日、10班に分けて活動)

宮城県と福島県の被災地にて、復興のお手伝いをさせていただきました。



















宮城県山元町では、泥か き作業を行いました。

> ビニールハウス内 床上 床下 集まった大量の泥

福島県福島市では、チャリティーバザー会場にて 支援物資の棚卸し・仕分け・値付け・販売などを 行いました。

毛布・衣類 日用品



微力ながら、応援は続きます。

編集後記



本誌に関するお問い合わせ先

株式会社ニッセイエコ本社 神奈川県藤沢市用田475 TEL 0466-48-7572(代) FAX 0466-48-8177 チューブ製品に関するお問い合わせ先

株式会社ニッセイエコ那須工場 栃木県那須塩原市四区町1540-1 TEL 0287-36-9811(代) FAX 0287-36-9818

ホームページURL http://www.nisseieco.co.jp